



主な業務内容

皆さんにとって、金融は「専門性が高く難しい」分野という印象があるかもしれません。しかし、皆さんが銀行口座を通じてアルバイト代や学費をやり繰りされているように、金融は日々の暮らしに身近で、不可欠な存在です。金融庁は、金融制度の企画立案、金融機関のモニタリング、金融外交（国際交渉）といった多様なツールを用いながら、金融システムを安定させることで人々の暮らしを守るとともに、新しい金融サービスの発展等を通じて経済の活性化を目指しています。

勤務地

東京（金融庁本庁）での勤務が中心となりますが、本人の希望を考慮した上で、地方・海外勤務の機会もあります。具体的には、各地の財務局、日本銀行・民間企業、地方自治体、他省庁等での勤務のほか、国際機関（EU 代表部、IAIS 等）や在外公館（シンガポール、上海等）等での勤務があげられます。

新規採用者数（職員は全体で約 1,600 名）

年度	2020	2021	2022	2023	2024
一般職大卒	22(10)	27(10)	25(9)	24(13)	25(15)
一般職高卒	5(3)	5(2)	7(3)	5(2)	5(3)

※（）内は女性数

※ 右図は直近 5 年間ににおける新規採用者（一般職大卒）の出身学部（専攻）



採用後のキャリアパス

金融庁の業務は地域経済からグローバル経済まで活躍のフィールドが広く、業務内容もルールメイキングからデータ分析やイノベーション促進まで多岐にわたるため、文系・理系を問わず活躍できる職場です。採用後も文系・理系でキャリアパスに違いはなく、能力・関心や適性に応じて適材適所で配属が行われています。また、キャリアパスの中で、政策を立案するために不可欠であり、組織を支えるための「予算・経理・給与・人事・システム・国会等の業務（官房業務）」も経験していただきます。

先輩職員からのメッセージ

私はこれまで地域銀行のモニタリング等の業務に従事してきました。社会的にもコロナや物価高騰の影響を受けた事業者を支援する地域銀行が注目される中、許認可や収益性・健全性など様々な観点から対話を行ったことはとても貴重な経験となりました。難しい用語もありますが、当庁には充実した研修資料が揃っているので心強いですし、希望をすれば海外や地方に出向する機会もあるなど、成長できる体制が整備されていると思います。（2020 年採用・行政区分）

お問い合わせ先

〒100-8967 東京都千代田区霞が関 3-2-1 中央合同庁舎 7 号館

金融庁総合政策局秘書課 TEL：03-3506-6000（内線 2730）

新卒採用 HP: <https://www.fsa.go.jp/common/recruit/newgraduate/index.html>

メールアドレス: fsa-recruit-ippan@fsa.go.jp